

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 144【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【12月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2017.11.28 Vol.144 ■□

遠く of 山々が澄みきった青空に映える季節となりました。

晩秋から初冬のころ、山野のいたるところに小ぶりで光沢のある赤い実をつける野苺（のいばら）を見かけます。

初夏に香りのいい白い花を咲かせた後に実を結び、その実は果実酒や利尿の漢方薬、営実（えいじつ）として利用され、また、化粧品成分にも使われています。

赤く小さい実は一枝にたくさんつくので、葉が落ちた後も健気な生命力を感じさせてくれます。

懸命に赤くならむと苺の実

右城暮石（うしろ ぼせき）

1899年（明治32年）～1995年（平成7年）

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第144号をお届けいたします。

今回も2017年12月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報9タイトルと盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

□■————— ■□

i n d e x

□■————— ■□

◇セミナー情報[2017年12月開催セミナー/19件]

2017年12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

◇おすすめセミナーPick Up

12月15日(金)開催

「技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～」セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/20171215.html>

◇新規取り扱い書籍情報 (9タイトル)

<http://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇雑記帳

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201711.html>

□ ■ ————— ■ □

セミナー情報

[2017年12月開催セミナー/19件]

□ ■ ————— ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます

URLにてご案内致しております。

■ 12月11日(月)-----

－電気器材を実際に触れて理解を深めるために

受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた－

現場で役立つ電気の基礎知識

～専門外の方のための～

<http://www.tic-co.com/seminar/20171201.html>

■ 12月12日(火)-----

微細藻類の培養と有効利用に関する技術開発動向
～講師5名（東京農工大学、玉川大学、筑波大学、
出光興産、国際石油開発帝石）から詳説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20171205.html>

■ 12月12日(火)-----

最近の蓄電池とその運用・利用に関する動向と事例

<http://www.tic-co.com/seminar/20171214.html>

■ 12月13日(水)-----

微生物燃料電池（MFC）の研究開発と
排水処理・発電などへの応用・適用動向

★ <アカデミック割引> 対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20171204.html>

■ 12月13日(水)-----

～低コスト・低環境負荷・高効率を実現する～
貴金属の回収・リサイクル技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20171207.html>

■ 12月14日(木)-----

淡水環境における各種金属材料の腐食と防食技術の実際
～水質の差によって腐食に与える影響は定性的にどのようなものか、
水質要因に注目し、それぞれの腐食の形態と防食技術について、
多数の実例をもとに解説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20171209.html>

■ 12月14日(木)-----

～トラブルを未然に防止する～
配管設計の基礎と押さえておきたい留意事項

<http://www.tic-co.com/seminar/20171216.html>

■ 12月14日(木)・20日(水)-----

船舶のNOx・SOx規制対策とCO2削減技術動向

★日程別受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20171219.html>

■ 12月15日(金)-----

技術者・研究者のための英語プレゼンテーションの基本と実践
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

★＜アカデミック割引＞対象★

<http://www.tic-co.com/seminar/20171215.html>

■ 12月15日(金)-----

～事故や不具合を未然に防止するための～

ガスケット選定・適用の留意点と

漏洩理論・寿命予測などを含めたシール技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20171217.html>

■ 12月19日(火)-----

活性炭の技術開発動向と賦活・設計・利用・再生技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20171203.html>

■ 12月19日(火)-----

LNG火力発電に関する設備・要素技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20171211.html>

■ 12月19日(火)-----

～プラントにおける～

プロットプラン・配管レイアウトの基礎と留意点

<http://www.tic-co.com/seminar/20171212.html>

■ 12月20日(水)-----

汚泥等の炭化・燃料化 メタン発酵・バイオガス
に関する装置・要素技術と適用動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20171213.html>

■ 12月21日(木)-----

プラントコストの見積り方法とコストコントロールの進め方

<http://www.tic-co.com/seminar/20171202.html>

■ 12月21日(木)-----

海外太陽光発電市場の動向と見通し

<http://www.tic-co.com/seminar/20171206.html>

■ 12月21日(木)-----

～PKS、EFB、トレファクション系燃料、パーム油など～
バイオマス発電燃料の開発と混焼・発電利用

<http://www.tic-co.com/seminar/20171208.html>

■ 12月22日(金)-----

プレート式熱交換器の市場要求に応じた設計・適用の実際と
熱回収熱交換器による低～中温度域を含めた排熱・排污水熱・
燃焼排気の回収方法と適用技術・事例

★個別（各テーマ）受講可能！！★

<http://www.tic-co.com/seminar/20171210.html>

■ 12月22日(金)-----

－受講者の事前ご質問・ご要望に可能な限り対応、個別相談付－
金属破断面解析の基礎から
破面観察の要点と破損原因調査事例

<http://www.tic-co.com/seminar/20171218.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 2017年 12月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-12.html>

■ 2018年 2月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ _____ ■
おすすめセミナーPick Up
 ■ _____ ■

今回のPick Upセミナーは
2006年より平均年1回ペースで開催し、毎回ご好評いただいている

「技術者・研究者のための
英語プレゼンテーションの基本と実践」
～正しい準備法、技術英語表現、質疑応答のテクニック～

です。

英語でプレゼンテーションを行うことになった時、必ず役立つテクニックの
数々を伝授！！

本セミナーでは、研究発表・製品説明等の場で、英語を使って上手くアピール
するためのノウハウを、日本で数多く英語プレゼンの実践指導をされていらっ
しゃるアントニ ローレンス先生にわかりやすく解説頂きます。

- 講師 早稲田大学 理工学術院
理工系英語教育センター 教授 アントニ ローレンス 氏

<講師紹介>

1970年生まれ。

1991年マンチェスター工科大学（現マンチェスター大学）（英国）学士課程修了（数理物理）、

1997年バーミンガム大学(英国)大学院修士課程修了(TEFL/TESL MA Distinction)、

2002年バーミンガム大学(英国)大学院博士課程修了(応用言語学 Ph.D.)。

2004年早稲田大学理工学術院理工系英語教育センター助教授、

2009年同センター教授に就任。

早稲田大学理工系英語教育センター長、理工学術院技術英語コーディネーター等の役職経験を多数持つ。

専門分野:テクニカルプレゼンテーション・リーディング・ライティング・教育工学、コーパス言語分析。

<著書(共著)>

Contemporary Corpus Linguistics (Continuum) ,

Presenting Research in Science and Engineering (DTP Publishing) ,

Concept Building and Discussion : Foundations (DTP Publishing) ,

Concept Building and Discussion : Applications (DTP Publishing) ,

21世紀のESP-新しいESP理論の構築と実践 (大修館書店) ,

ESP的バイリンガルを目指して-大学英語教育の再定義 (大阪大学出版会)

- 日 時 2017年 12月 15日 (金) 9:45~16:45

- 会 場 東京・新お茶の水・联合会館 (旧 総評会館) ・4F会議室

- 受講料 49,680円 (1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,280円)
※テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

<アカデミック割引>

大学等の学校法人格を有している団体に在籍する方には割引制度がございます。
詳しくは本セミナーのホームページをご覧ください。06-6358-0141まで
お問い合わせ下さいませ。

●セミナープログラム●

1. 英語によるプレゼンテーションの基本原則

- a. 科学技術のプレゼンテーションとは
～製品デモ、学会発表、学会ポスター～
- b. プレゼンテーションの利点と欠点
- c. 英語によるプレゼンテーションの基本的な考え方
～世界のプレゼンテーションの共通点～
～欧米人と日本人のプレゼンの違い～
- d. 成功への6つの鍵
～聴衆、目的、構成、流れ、スタイル、デリバリー～
- e. 身体・機材・スライドの上手な使い方
～恐怖感とアガリのコントロール～
～視線・手・体の自然な動き～
～機材の慣れと問題対策～
～スライドの効果的なデザイン～
～オーラルプレゼン・ポスタープレゼンの違い～
- f. プレゼンテーション実践
～印象に残る自己紹介～
～製品・研究の論理的な説明～

2. 技術系の英語表現とプレゼンテーションでの使い方

- a. 発表英語表現の検索と分析
- b. 技術系プレゼンテーションの基本構成
～Introduction→Outline→Body→Summary→Q&A～
～現状→問題→対応→評価～
～一般論→具体論～
～過去→現在→未来～
- c. 「タイトル」・「概要」・「サマリー」の言語特徴
- d. 「背景」・「実験方法」・「研究結果」の説明

e.「単位・数量・数式・記号」の読み方と使い方

f.シャドーイングの練習法

～声の音量アップ～

～スピード調整～

～強勢とイントネーションのコツ～

～和製英語発音から脱出～

g.プレゼンテーション実践

～図、表、グラフの説明～

～シャドーイング練習～

3. 質疑応答の対策

a.Q&Aの成功への難点

b.Q&Aの準備ポイント

c.Q&Aの作戦

～日本人と欧米人の質問の仕方の違い～

～質問の内容が理解できない時～

～質問の内容に明らかに敵意が感じられる時～

～全く質問が出ない時～

～答えが分からない時～

～コメントがあった時～

～Q&Aの運営～

d.プレゼンテーション実践

～関連情報の質問作成と適切回答～

～難しい（無理な）質問に答える～

4. ディスカッションと今後のアクションプラン

5. 質疑応答（適宜）

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20171215.html>

■ _____ ■

新規取り扱い書籍情報（9タイトル）

■ _____ ■

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にごございますURLにて
ご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

超臨界流体を用いる合成と加工

<http://www.tic-co.com/books/2017t060.html>

リチウムイオン電池の開発と市場 2018

<http://www.tic-co.com/books/2017s822.html>

---- 《 新素材・新材料 》 -----

最新フォトレジスト材料開発とプロセス最適化技術

<http://www.tic-co.com/books/2017t057.html>

自動車用加飾技術の最新動向

<http://www.tic-co.com/books/2017t061.html>

---- 《 ファインケミカル 》 -----

2018年版 ファインケミカル年鑑

<http://www.tic-co.com/books/2017a721.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

新薬合成マニュアル 2018

<http://www.tic-co.com/books/2017s819.html>

国際共同試験における

ICH-E6改訂のインパクト・QMS構築

～臨床試験版QMSにおけるリスクベースドアプローチ組み入れ・運用事例(RBM等)～

～グローバル治験特有の要求/留意事項と課題対応～

<http://www.tic-co.com/books/17stp122.html>

医療・診断をささえるペプチド科学

—再生医療・DDS・診断への応用—

<http://www.tic-co.com/books/2017t059.html>

---- 《 化粧品 》 -----

内外美容成分

—食べる化粧品の素材研究—

<http://www.tic-co.com/books/2017t062.html>

□ ■ ————— ■ □

セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

□ ■ ————— ■ □

2017年 9月 1日から 10月31日までの2ヶ月間のセミナー及び
書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

: : : : : ★ セミナー ランキング ★
: : : : : :

第1位 「バイオマス発電の熱利用を含めた装置・技術と実際（事例）」
～講師6名（電中研、VOLTER、Holzenergie、バイオマスエナジー、
中外炉工業、J-COAL）から詳説～
（2017年10月26日（木）開催）
<http://www.tic-co.com/seminar/20171017.html> アクセス数
1057件

第2位 「石炭火力発電の技術開発動向と水処理技術」
（2017年10月19日（木）開催）
<http://www.tic-co.com/seminar/20171008.html> アクセス数
891件

第3位 –電気器材を実際に触れて理解を深めるために
受講定員を絞り「実機による演習」を豊富に交えた–
「現場で役立つ電気の基礎知識」
～専門外の方のための～
（2017年10月23日（月）開催）
<http://www.tic-co.com/seminar/20171001.html> アクセス数
839件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201711S.html>

今回も第1位に前回と同様バイオマス発電関連で

「バイオマス発電の熱利用を含めた装置・技術と実際（事例）」
～講師6名（電中研、VOLTER、Holzenergie、バイオマスエナジー、
中外炉工業、J-COAL）から詳説～」がランクイン。

熱利用を含めたバイオマス発電の最新動向と、熱電併給（CHP）やORC、トリジェネレー
ション

システム技術とその実際について、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に解説いただく内容
が

多くの関心を集めたのでしよう。

関連セミナーとして

2017年12月21日(木)に
～PKS、EFB、トレファクション系燃料、パーム油など～
「バイオマス発電燃料の開発と混焼・発電利用」
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20171208.html>

また、

2017年12月20日(水)に
「汚泥等の炭化・燃料化 メタン発酵・バイオガス
に関する装置・要素技術と適用動向」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20171213.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆
：：：：：

第1位 『2017年 水処理・水利用の技術と市場』
<http://www.tic-co.com/books/2017s820.html> アクセス数
364件

第2位 『再生医療用培養容器とケミカルス2017～技術と市場～
』
<http://www.tic-co.com/books/2017s821.html> アクセス数
324件

第3位 『おいしさの科学とビジネス展開の最前線』
<http://www.tic-co.com/books/2017t048.html> アクセス数
317件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<http://www.tic-co.com/access-lanking/al201711B.html>

今回は第1位に

『2017年 水処理・水利用の技術と市場』

がランクイン。

海水淡水化、上水処理、下水・排水処理、水利用ビジネス、水処理関連の装置・設備技術、

水処理関連の分離膜や、薬剤・材料など、60兆円規模といわれる水関連ビジネス動向、技術

動向、市場動向をまとめた内容が注目されてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2017年12月13日(水)に

「微生物燃料電池（MFC）の研究開発と
排水処理・発電などへの応用・適用動向」

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20171204.html>

また、

2017年12月19日(火)に

「活性炭の技術開発動向と賦活・設計・利用・再生技術」
を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20171203.html>

また、

2017年12月20日(水)に

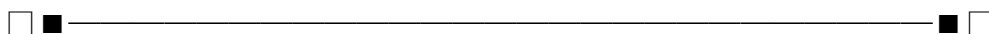
「汚泥等の炭化・燃料化 メタン発酵・バイオガス
に関する装置・要素技術と適用動向」

を開催します。

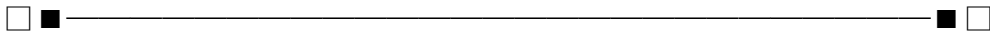
詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<http://www.tic-co.com/seminar/20171213.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。



E-mail変更・不要について



E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」とご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」とご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

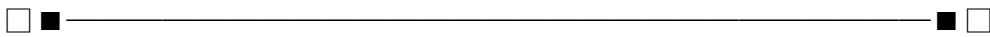
をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

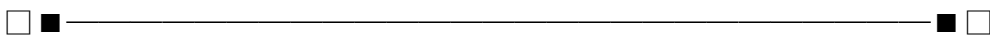
<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。



雑記帳



「大豆」

海外でのネット検索和食キーワードランキングで「edamame」は「sushi」「ramen」に挟まれて第2位!!

また、2006年3月に発表されたアメリカの健康専門月刊誌『ヘルス』による世界の五大健康食品には、スペインのオリーブ油、ギリシャのヨーグルト、インドのレンズ豆、韓国のキムチとともに日本の大豆が選出されています。

大豆は日本においてさまざまな形で加工され、利用されています。

暗所で発芽させるとモヤシ、未熟大豆を枝ごと収穫し茹でたのが枝豆、完熟した大豆を搾ると大豆油、煎って粉にするときな粉、蒸した大豆を発酵

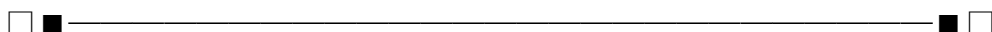
させると醤油・味噌、納豆。

加水、破碎、加熱し搾ると豆乳、にがりを入れてタンパク質を固めると豆腐となります。

今回は日本人の食生活と切っても切れない密接な関係にある大豆と大豆を原料にした食品にまつわるまさに、豆知識をお届けします。

こちらから↓

<http://www.tic-co.com/zakkicyou/zk201711.html>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[TEL] 06-6358-0141

[FAX] 06-6358-0134

[URL] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com